

# 日本生命は北海道・札幌市と包括連携協定を締結し、 地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



## ニッセイ医療費白書

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

## 乳がん啓発イベント「ピンクリボン in SAPPORO」へのブース出展



2025年9月、札幌市で行われた、乳がん啓発イベント「ピンクリボン in SAPPORO」に参加しました。当日は、目の見え方に関するブース出展を行い、約140名の方にお越しいただきました。

## 交通安全啓発活動



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い(2025年3~7月実施)、全国で112万件、北海道で4.4万件の声を収集しました。また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいている。

## 北海道・札幌市への企業版ふるさと納税



2025年1月、市民の健康増進のために、札幌市のウェルネスプロジェクト事業に企業版ふるさと納税を実施しました。

## 健康チェックイベント「さっぽろ ウェルネススクエア」の開催



2025年2月、札幌市で、健康チェックイベント「さっぽろウェルネススクエアwithにっせーのせ！」を開催しました。当日は約3,000名の方にお越しいただきました。



日本生命  
札幌支社  
須合 瑞理

私もスタッフとして「自転車交通安全啓発イベント」に参加し、皆様に個人賠償保険の重要性について理解を深めていただくお手伝いをさせていただきました。

今後も皆様のお役に立てるような取組を、札幌支社一丸となって進めてまいります。

## 日本生命札幌支社についてお知らせいたします

札幌支社概況				
設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1924年1月	32拠点	1,058名 (766名)	18.9万人	4,842社

保険金等のお支払実績（2024年度）		
	お支払金額の合計	お支払件数の合計
札幌支社	238億円	4.4万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件



日本生命保険相互会社

生25-4301, 地域振興支援室 (001-25-223)

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例: 入院給付金・手術給付金を同時に請求いただき、お支払した場合は2件) ※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(営業職員数)・お取引企業数(被保険者数)・お取引企業数(2025年3月時点)。※がん検診は、正しい方法を正しく行なうことで、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切にご利用ください。詳細については「がん検診についての解説ビデオ」をご覧ください。

# 一緒に未来を育てよう。 にせーのせ 日本生命は北海道と包括連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

ニッセイサステナプロジェクト

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



## ニッセイ医療費白書

### 桐生祥秀選手かけっこ教室開催



2024年10月に帯広市で桐生祥秀選手によるかけっこ教室を開催しました。当時は約100名が参加し、速く走るコツのレッスンや桐生選手とのかけっこ勝負を楽しみました。

私がスタッフとして参加した桐生祥秀選手のかけっこ教室では、参加された子どもたちから、ありがとう、楽しかった等のたくさんのお声をいただきました。大変好評いただきました。道東支社では、今後も皆様に楽しんでいただけるイベントを企画してまいります！



日本生命  
道東支社  
久保田 由真

## 地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

### 「にせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

### 交通安全啓発活動



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い(2025年3-7月実施)、全国で112.5万件、北海道で4.2万件の声を収集しました。また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいているいます。

### 釧路市への企業版ふるさと納税



2025年3月、地域の活性化のために、釧路市の「地域の魅力を生かして、経済・産業・交流人口・関係人口の拡大を目指す事業」に、企業版ふるさと納税を実施しました。

### メテオブラスター体験イベントの開催



2025年6月、釧路市・根室市でメテオブラスター体験イベントを開催しました。当日は約80名の方にお越しいただきました。

## 日本生命道東支社についてお知らせいたします

道東支社概況					保険金等のお支払実績（2024年度）	
設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数	道東支社	全国
1957年4月	18拠点	398名(309名)	6.7万人	1,686社	76億円	1.5万件
					2兆7,194億円	1,087.5万件

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。



日本生命保険相互会社  
生25-4301, 地域振興支援室  
015-25-178

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



## ニッセイ医療費白書

### 美瑛町の清掃活動



2025年5月に美瑛町の観光名所の丘周辺の清掃活動を実施しました。当時は職員22名が参加し、職員一丸となって地域の環境美化・保全活動に励みました。

私が講師として参加した浜頓別中学校と旭川市立中央中学校の出前授業では、生徒の皆さんから、「ありがとう、勉強になりました」とたくさんのお声をいただきました。今後も皆様のお役に立てるような取組を、旭川支社一丸となって進めてまいります。

日本生命  
旭川支社  
三浦 三保子

### 地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

#### 「につせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

### 交通安全啓発活動



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い(2025年3-7月実施)、全国で112.5万件、北海道で4.4万件の声を収集しました。また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいています。

### 出前授業



2025年7月に旭川市の旭川市立中央中学校でライフデザインや保険の大切さをテーマとした出前授業を実施しました。授業では講師の体験談を交えながら、夢や目標の実現のために、選択肢をたくさん考え続けることの大切さを学んでもらいました。

### けんスポへのブース出展



2025年6月に旭川市で行われたスポーツ振興イベント(けんスポ)に参加しました。当時は健康に関するブース出展を行い、約200名の方にお越しいただきました。

### 日本生命旭川支社についてお知らせいたします

#### 旭川支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1920年11月	17拠点	383名(277名)	6.5万人	1,465社

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

#### 保険金等のお支払実績(2024年度)

旭川支社	お支払金額の合計	お支払件数の合計
81億円	1.5万件	
2兆7,194億円	1,087.5万件	



日本生命保険相互会社  
生25-4301, 地域振興支援室  
002-25-117

# 日本生命は各自治体と連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



## ニッセイ医療費白書

### がんセミナー開催



2025年6月、江差町・乙部町との共同企画でがんセミナーを開催しました。当時は46名の方にご参加いただき、がん検診の必要性・早期発見の重要性について理解を深めていただきました。

### 卓球教室



2024年7月に函館市（サン・リフレ函館）で日本生命女子卓球部【日本生命レッドエルフ】による卓球教室を開催しました。当時は105名が参加し、選手とラリー・試合などを楽しみました。

### “ニッセイにっしんの森”育樹活動



2024年9月、“ニッセイにっしんの森”（北海道森町）で育樹ボランティアを開催しました。職員38名が参加し、実際に自然に触れながら、緑を守るための活動に汗を流しました。

「一般社団法人 医学生によるがん教育推進協会」に協賛し、中高生に対するがん教育を推進



「がん対策推進企業アクション」にパートナー企業として参画し、企業・職域のがん対策を推進

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

### 函館市の清掃活動



2024年11月、函館駅や朝市・各営業拠点周辺の清掃活動を実施しました。当時は職員146名が参加し、職員一丸となって地域の環境美化・保全活動に励みました。

### 日本生命函館支社についてお知らせいたします

#### 函館支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1955年4月	11拠点	326名 (248名)	4.3万人	1,045社

#### 保険金等のお支払実績（2024年度）

	お支払金額の合計	お支払件数の合計
函館支社	48億円	1.0万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件

私も上記4つの取組に参加しましたが、地域とのつながりを感じられる良い機会になりました。函館支社では、今後も継続的に地域振興に向けた取組を進めてまいります。



日本生命 函館支社  
大塚 栄哉

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。（例：入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件）※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数（営業職員数）・お客様数（被保険者数）・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うこと、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビデオ」をご覧ください。



日本生命保険相互会社

生25-4301, 地域振興支援室  
008-25-058